

# お 知 ら せ

本年 10 月以降、一部の入院中の患者さんより、バンコマイシン（抗生物質）という薬剤に耐性（治療に使用する薬剤が効きにくくなること）をもつバンコマイシン耐性腸球菌（略称VRE）が検出されております。

VREは、病気を起こす力（病原性）が弱く、感染症として発症することは少ないですが、知らない間に腸の中に住み着いてしまうことが知られています。これを保菌といいます。

VREは、様々な病気で抵抗力が落ちている場合に、感染症を発症する事があるといわれています。そのためVREを発見した時点で、感染防止の対策を講じる必要があります。

病院では、職員が手洗いの徹底と防護用品（手袋・ガウン・エプロンなど）の着用などを行い、厳重な感染予防対策を行っております。また、横須賀市保健所と外部有識者に指導・助言を受けながら対応に努めております。

入院患者さん・ご家族の方々には、ご心配とご不便をお掛けしておりますが、感染防止には皆様方のご協力が不可欠となりますことから、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成 27 年 12 月 18 日

横須賀共済病院 病院長

※VREに関する資料をA棟1階総合案内に用意しております。ご確認ください。